

令和6年度 第9回教育委員会議事録（要点筆記）

日 時 令和6年12月24日（火）9：00～11：20

場 所 太良町役場教育長室

出席者 鶴崎委員、岩島委員、中尾委員、船口委員、岡教育長、與猶学校教育課長、
末次指導主事

欠席者 西田社会教育課長

1. 前回の議事録の承認 前回の議事録を委員全員承認

2. 議事録署名委員の指名 岩島委員

3. 教育長挨拶

- ・12月議会の報告（国スポ・全障スポについての質問等）
- ・国スポ・全障スポの来場者数の報告。協力に感謝。
- ・太良町小中学生川柳コンテストの結果報告。国スポ・全障スポ関連事業として有意義な事業となった。
- ・クリスマスフェスタの実施報告；子供が家族や友達と楽しむイベント。多くのボランティアの協力を得たことに感謝。
- ・市町村教育委員会研究協議会の参加報告；知見を広げるよい機会、委員全員の参加を期待したい。
- ・教育環境整備検討委員会実施のアンケート調査の集計が終了。この調査結果をもとに、本委員会で今後の学校の方向性を慎重に審議する予定。

4. 報告事項

與猶課長：学校教育課報告事項について説明

(1) 令和6年度卒業式及び令和7年度入学式について

- ・卒業式 中学校 令和7年3月7日（金）午前9時00分～
小学校 令和7年3月14日（金）午前9時30分～
- ・入学式 中学校 令和7年4月10日（木）午前9時00分～
小学校 令和7年4月10日（木）午前10時30分～

(2) 今後の行事予定

- 12月24日（火） 町立小中学校2学期終業式
- 12月27日（金） 学校閉庁日
- 12月27日（金） 執務納め
- 1月6日（月） 執務初め
- 1月8日（水） 町立小中学校3学期始業式
- 1月24日（金） 育英学生審査委員会

與猶課長（西田課長の代理）：社会教育課の12～1月の事業報告及び計画について説明

【事業報告】

・クリスマスフェスタ 2024

開催日時：令和6年12月22日（日）9時から16時

場 所：太良町自然休養村管理センター・野外音楽堂

参加者数：しめ縄づくり 70名

クリスマスリースづくり（3回に分けて実施） 127名

人形劇（おはなし会） 84名

親子映画会（FLY!） 123名

クリスマスプレゼント抽選会 130名

・ニュースポーツ体験会（よかつ太良クラブ）

開催日時：令和6年12月22日（日）9時から11時45分

場 所：太良町B&G体育館

参加者数：60名

体験種目：スポーツ吹矢・ラージボール卓球・ボッチャ等

【実施計画】

・令和7年太良町二十歳のつどい

開催日時：令和7年1月4日（土） 13時から受付

場 所：太良町自然休養村管理センター・大ホール

対象者数：多良地区 59名、大浦地区 44名 計 103名（昨年 93名）

・第52回太良町新春マラソン大会

開催日時：令和7年1月11日（土） 9時30分スタート

場 所：多良小学校、県道多良岳公園線道路

参加申込者数：385名（昨年 435名）

・第43回太良町駅伝大会

開催日時：令和7年2月2日（日） 10時30分スタート

場 所：多良小学校、町内一円

5. 議事

第1号議案 太良町立小・中学校の将来の在り方に関するアンケートの集計結果の分析について

與猶課長：アンケートの集計結果について説明

- ・1月17日開催の教育環境整備検討委員会でアンケート調査の集計結果を報告することについて了承された。

(質問等)

岡教育長：このアンケート調査結果に基づくと、小・中学校の再編統合を進める基準としては、小学校は1学級が10人以下、中学校は1学級が15人以下と考えられる旨提案する方向になると考えられるが、このことについてどう思われるか。

鶴崎委員：そのことは、小学校と中学校を分けて考えるという整理でいいのか。

岡教育長：そういう整理になる。

中尾委員：再編統合を考える際、色々な統合の仕方があると思う。

岡教育長：再編統合には小中一貫という考え方もあるが、状況的に別の柱で考えていかなければならないとも考える。また、今回はある程度の方向性のみを示して、5年後或いは10年後に再度確認するといった結論も考えられる。

鶴崎委員：将来的には、合併しかないということで話を進めてはどうか。

岡教育長：基本的に学校再編の形はいろいろ考えられるが、合併を進めた方がいいと思う人が多いという結果になっている。

船口委員：小学校は令和12年までには統合なのか。

岡教育長：小学校はその地域の拠点でもあるので、児童数が減ってもできるだけ残していた方がいいと思う。

鶴崎委員：複式学級の基準はどうなっているのか。

與猶課長：2つの学年が16人以下になったら複式学級となる。2つの学年の中に1年生を含む場合は8人以下になったら複式学級となる。

中尾委員：大浦中学校の改築工事は何年後に計画されているのか。

與猶課長：令和9年～10年頃に改築工事の計画を上げているが、統合となった場合には、最低限の補修工事に留めることが考えられる。

船口委員：例えば令和12年に統合すると考えるのであれば、令和10年には改修工事の計画なので、この時期にはこれくらいの改修工事をしますという説明が必要だと思う。

與猶課長：中学校を統合するとしても、どの場所に再編統合するか決まっているわけではないので、現段階では何とも言えない。

鶴崎委員：この場で何か決める必要があるのか。

岡教育長：基本的には今後の教育環境整備検討委員会で検討を進めることになる。

與猶課長：今日は集計結果について報告させていただき、結果について何かお気づきの点があれば伺いたいということである。

中尾委員：小学校については、分校になってでも存続して欲しいと考える。

船口委員：小学校がなくなると地域全体の活力がなくなってしまいそうな気がする。

岩島委員：例えば、太良小学校の多良校舎もしくは大浦校舎で残すというような考え方もできると思うがどうだろうか。

鶴崎委員：そのことについても、今後の教育環境整備検討委員会における一つの検討課題となっていくのではないかと考える。

岡教育長：今日は調査結果について疑義がないかご確認いただいた。今後、何かご意見やご提案があればご連絡いただきたい。

○その他

・令和6年度市町村教育委員会研究協議会での他市町の好事例の共有について

①沖縄県嘉手納町（不登校対策）の事例の紹介

潤いのある学校・学級づくりの推進ということで、「子どもが抱える教育課題」、「教師の指導の質的課題」、「学校の組織的課題」、この3つの教育課題の解決を3連立方程式の解を求める発想で考えている。

②嬉野市（部活動の地域移行）の事例の紹介。

部活動の地域移行については、令和8年度からの実施予定であり、令和6年度に中学校部活動についてのアンケートを終了し、部活動の地域移行に関する基本方針についての答申を出す予定。

◎教育委員会の次回開催＜1月29日（水）9：00～ 教育長室＞を決定し散会。

終了 午前11時20分